

見本

数学問題紙

平成 26 年 2 月 25 日

自 11:00

至 12:40

答案作成上の注意

1. 数学の問題紙は 1 から 5 までの 5 ページである。
2. 解答用紙は ③ から ⑥ までの 4 枚である。
3. 解答はすべて解答用紙のおもてのみを用いて書くこと。
4. 問題紙と草案紙は持ち帰ること。

1 三角形 ABC に内接する半径  $R$  の円がある. 内接円と辺 BC, CA, AB との接点をそれぞれ D, E, F とする. また  $\alpha = \angle A$ ,  $\beta = \angle B$ ,  $\gamma = \angle C$  とする. 三角形 ABC の面積を  $S_1$ , 三角形 DEF の面積を  $S_2$  とする.

(1)  $S_1$  を  $R$ ,  $\tan \frac{\alpha}{2}$ ,  $\tan \frac{\beta}{2}$ ,  $\tan \frac{\gamma}{2}$  を用いて表せ.

(2)  $S_2$  を  $R$ ,  $\cos \frac{\alpha}{2}$ ,  $\cos \frac{\beta}{2}$ ,  $\cos \frac{\gamma}{2}$  を用いて表せ.

以後  $\gamma = \frac{\pi}{2}$  とする.

(3)  $\frac{S_2}{S_1}$  を  $\sin \alpha$  と  $\cos \alpha$  を用いて表せ.

(4)  $\frac{S_2}{S_1}$  の最大値を求めよ.

2 表と裏の出る確率が等しい硬貨を  $n$  回投げる. このとき, 表が出る回数が  $n$  の半分以上である確率を  $a_n$  とし, 表が出る回数が  $n$  の半分より大きい確率を  $b_n$  とする.

(1)  $a_1, a_2, a_3$  および  $b_1, b_2, b_3$  をそれぞれ求めよ.

(2)  $a_n - b_n$  を  $n$  を用いて表せ.

(3)  $a_n$  を  $n$  を用いて表せ.

**3**  $a$  を  $0 < a < 1$  とする. 座標空間の 4 点を  $O(0, 0, 0)$ ,  $A(1, 0, 0)$ ,  $B(0, \frac{1}{a}, 0)$ ,  $C(0, 0, \frac{1}{1-a})$  とする. また, 4 点  $O, A, B, C$  を頂点とする四面体に内接する球を  $S$  とする.

- (1) 3 点  $A, B, C$  を通る平面に直交し長さが 1 のベクトルを  $a$  を用いて表せ.
- (2) 3 点  $A, B, C$  を通る平面と球  $S$  の接点の座標を  $a$  を用いて表せ.
- (3) 球  $S$  の半径を  $a$  を用いて表せ.
- (4) 球  $S$  の体積の最大値を求めよ.

4 関数  $f(x)$  を  $f(x) = \frac{1}{\sqrt{x^2 + 1}}$  とする.

(1) 関数  $g(x) = \log(x + \sqrt{x^2 + 1})$  の導関数を求めよ.

(2) 二つの曲線  $y = f(x)$  と  $y = 1 - f(x)$  で囲まれる図形の面積を求めよ.